

カーブアウトサポート

事業ポートフォリオの最適化を支援し、企業価値向上を実現

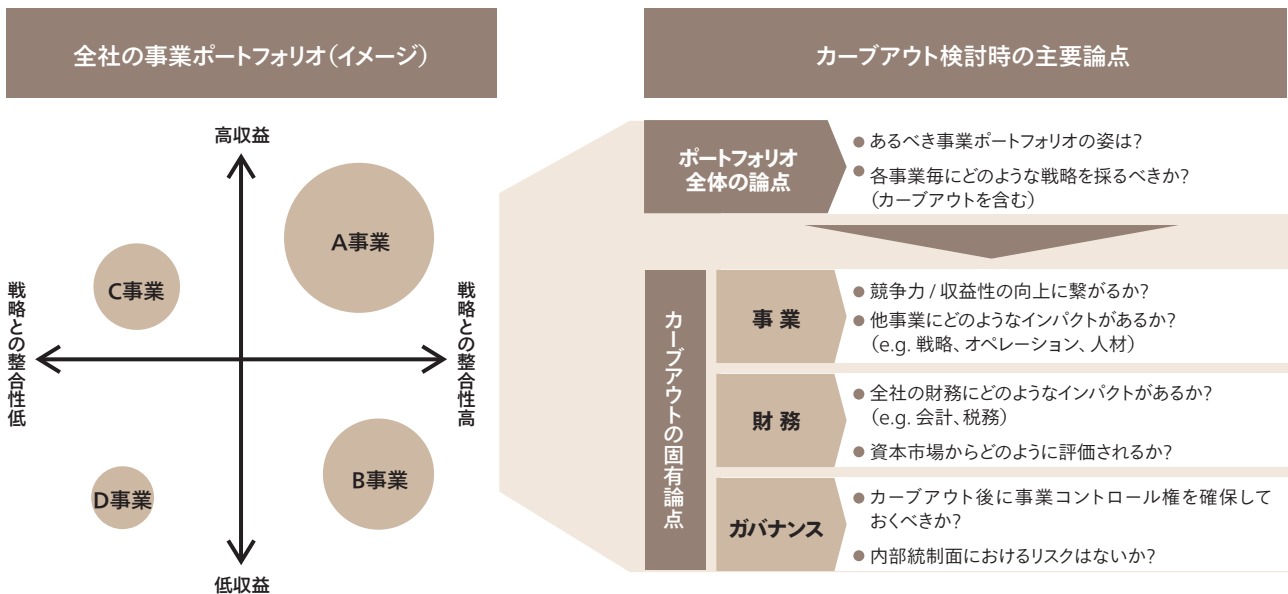
近年、企業価値向上や事業ポートフォリオ最適化の一手段として、外部企業との資本提携を伴う子会社や事業部門の分離（カーブアウト）が活用されています。一方で、自社の戦略が明確に定まっていなければカーブアウトにより企業価値が毀損する可能性もあります。

アビームコンサルティングは、全社の競争力 / 収益性の向上を見据え、事業ポートフォリオ戦略の策定、カーブアウト方針の検討、パートナー企業の抽出等の支援を通じてカーブアウトを成功に導き、企業価値向上を実現します。

カーブアウト検討時の主要論点

カーブアウトの検討は、全社の事業ポートフォリオ戦略の検討と一体不可分です。

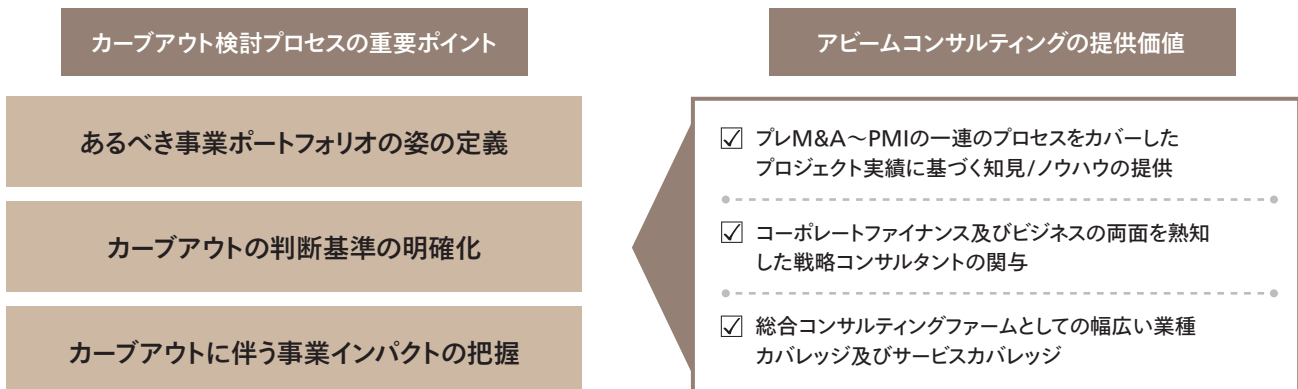
カーブアウト検討の前段階で、全社の事業ポートフォリオ戦略を明確にした上で、カーブアウトの実施が全社の競争力 / 収益性の向上に寄与するか否かの検証を十分に実施することが、企業価値向上の実現に向けて極めて重要な要素となります。



アビームコンサルティングの提供価値

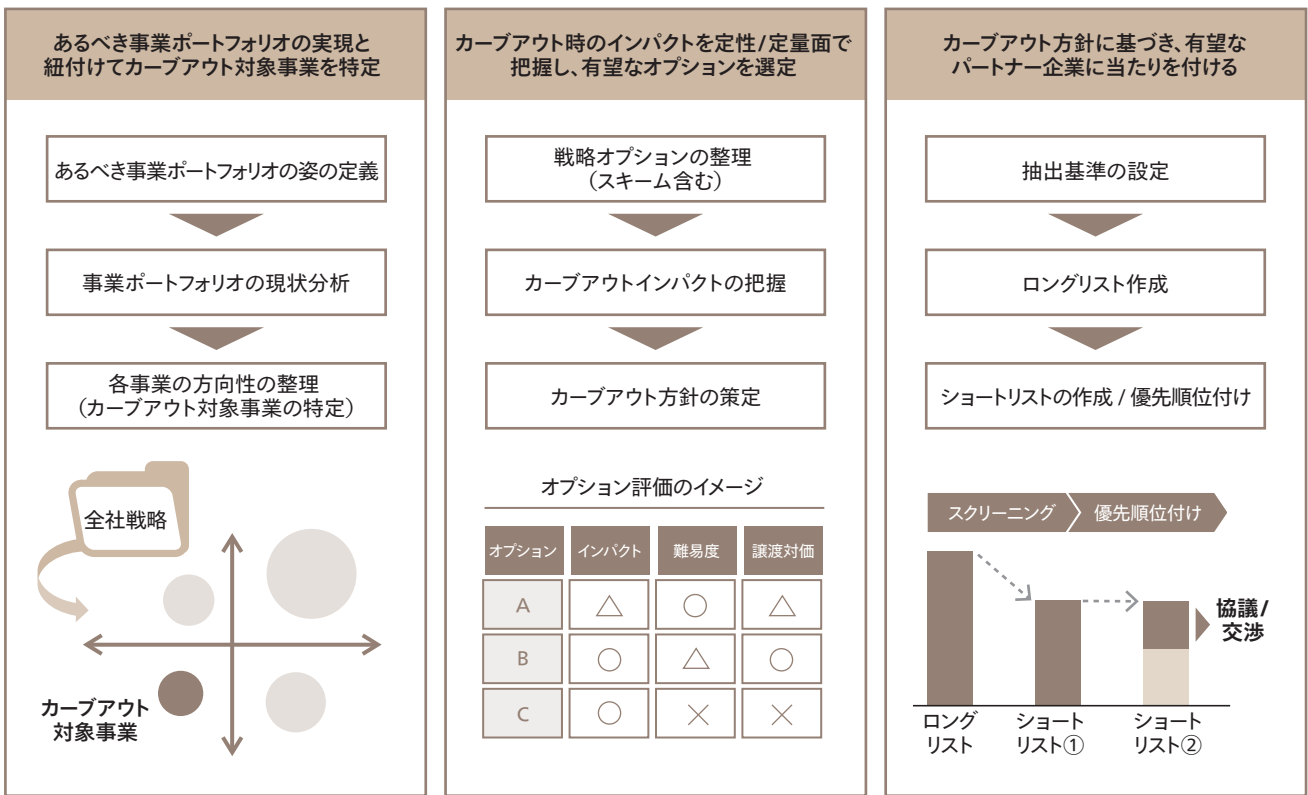
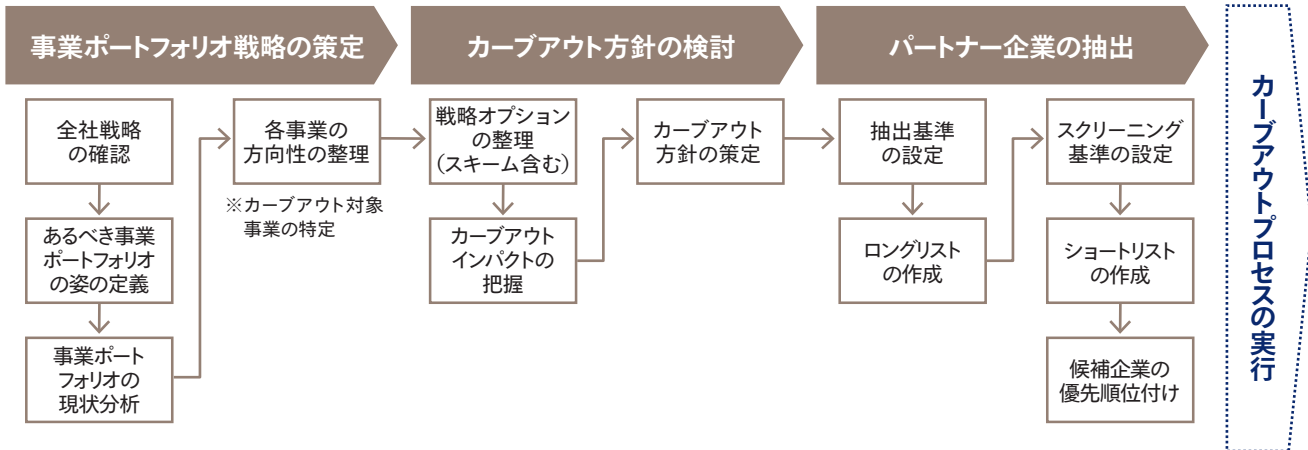
カーブアウト検討における重要ポイントは、あるべき事業ポートフォリオの姿の定義、カーブアウトの判断基準の明確化、カーブアウトに伴う事業インパクトの把握、の3点です。

アビームコンサルティングは豊富な実績を持つ戦略コンサルタントの経験値を活かし、戦略立案～PMIの一連プロセスをカバーした各種事例、総合コンサルティングファームならではの幅広い業種 / サービスのカバレッジに基づき、カーブアウトの検討プロセスを支援します。



プロジェクトアプローチ 例

事業ポートフォリオ戦略の策定、カーブアウト方針の検討、パートナー企業の抽出までの一連のプロセスを支援します。尚、プロジェクトの範囲は検討状況に応じて柔軟に設計可能です。



プロジェクト実績 (例)

業種	プロジェクトタイプ	背景	主な支援内容
製造	カーブアウト戦略の立案	事業ポートフォリオの最適化に向け、金融事業子会社のカーブアウトを企図	<ul style="list-style-type: none"> セラーズDD/カーブアウトインパクトの算定 カーブアウト方針の検討
サービス	資本政策の立案	将来の更なる成長を見据え、株主の変更を含む資本再構成を企図	<ul style="list-style-type: none"> 戦略との親和性の高い候補企業の特定 初期的な事業シナジーの検討